

暮らしやすいまち 旭区に向けて

きらっとあさひプランが完成しました！

(第5期旭区地域福祉保健計画)



暮らしやすいまちづくりに向けて、第5期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)を策定しました。旭区のみなさんとともに関係機関・行政等が連携・協働し、「地域で支えあい 安心して自分らしく暮らせるまち」をつくっていくことを目的としています。

1 策定手法

住民や区内の福祉・保健・医療等関係団体の代表者及び実務者、学識者等からのご意見をもとに協議・検討を重ねて策定しました。

また、区内の地域活動団体等 11 団体へヒアリングを行うとともに、子どもたちの意見を計画に反映するべくジュニアボランティア 154 名に対し、アンケートを実施し、区民意見募集も行いました。



区民意見募集等の
詳細はこちら



2 第5期きらっとあさひプランのポイント

第4期計画から基本理念を引き継ぎつつ、「人と人とのつながりを基本とした計画」「旭区らしい計画」「自分ごとに感じる計画」となるように皆様の御意見を反映しながら策定しました。

POINT

01

今まで行ってきた取組を重視し
計画の基本理念を継承

- 基本理念 を継続
- 身近な地域 での
つながりづくり
支えあい を推進

人と人とのつながり
を基本とした計画

POINT

02

旭区の現状に沿った
重点取組を「3つの柱」として明記

日常的なつながりを通じた
地域づくり

困った時でも安心して暮らせる
体制づくり

地域参加のための
環境づくり

旭区らしい計画

POINT

03

(区全域計画)取組の内容を
主体ごとに、具体的に記載

- 一人ひとり
- 地域組織・関係機関
自治会町内会や企業など
- 支援機関
区役所・区社協・地域ケアプラザ

自分ごとに感じる計画

裏面あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 重点取組

中長期的な目標として「基本理念」を掲げ、基本理念の達成に向けて重点的に取り組む内容を計画の3本の柱としてまとめています。



地域で支えあい 安心して自分らしく暮らせるまち 旭区をつくろう

1 日常的なつながりを通じた地域づくり



お互いの理解を深め
さりげない見守りや
日常の交流を通じた
ゆるやかにつながる地域を
目指します。

2 困ったときでも安心して暮らせる体制づくり



どこに相談をしても
必要な支援につながる体制
をつくります。
課題解決に向けて様々な人や
団体で話し合います。

3 地域参加のための環境づくり



誰もが気軽に地域と関わって
企業や法人なども活躍でき
既存の活動も続けやすい
環境づくりを進めます。

4 地区別計画

区民の皆様が中心となって検討を重ね、地区別計画を策定しました。19の地区別計画がありますので、お住まいの地域でどのような取組が行われているか、ぜひ確認してみてください。

5 計画の配布・閲覧場所

- (1) 紙媒体
旭区役所、旭区社会福祉協議会、
旭区内地域ケアプラザ(13か所)等で配架。
- (2) データ
旭区公式ホームページに掲載



HPはこちら
Clickでも可

旭区みんなの
こんなまちにしたい、
がつまった計画だよ

旭区マスコット
キャラクター
あさひくん



きらっとあさひプラン
マスコットキャラクター
あさちゃん



きらっとあさひプラン
旭区みんなのこんなまちにしたい、
がつまった計画だよ

お問合せ先

旭区福祉保健課長 戸矢崎 悦子 Tel 045-954-6120
社会福祉法人横浜市旭区社会福祉協議会事務局長 工藤 久 Tel 045-392-1123



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

